2027年度第Ⅰ期派遣学生募集要項（英語・フランス語・中国語）

1. 派遣学生募集大学の概要

(1) 派遣先大学・派遣期間・派遣人数など

言語	国名	大学名	派遣期間	派遣人数	派遣大学 語学要件	授業料 納付先
英語	トルコ	ボアジチ大学	9月～翌年8月	2名	TOEDLiBT 79点 IELTS 6.5	市大
	ドイツ	ルートヴィヒスハーフェン経済大学		2名	CEFR B2 TOEFLiBT 72-94点 IELTS 5.5-6.5	
		ニーダーライン応用科学大学		3名	CEFR B1（※1）	
	イタリア	シエナ大学		3名	CEFR B1 TOEFLiBT 42-71点 IELTS 4.0-5.0	
		カ・フォスカリ大学		4名	CEFR B2 TOEFLiBT 72-94点 IELTS 5.5-6.5	
	チェコ	フラデツ・クラーロヴェ大学		2名	CEFR B1 TOEFLiBT 42-71点 IELTS 4.0-5.0	
		シュコダオート大学		2名		
	ポーランド	シュチェチン大学		2名	CEFR B1以上（※2）	
	インドネシア	ブラウィジャヤ大学		5名	CEFR B1(※3)	
		ムハマディア・マラン大学		8名	CEFR B1以上	
英語・フランス語	フランス	ボルドー・モンテーニュ大学		7名	（※4）	
英語	アメリカ	LMC、DVC、CCC（※5）	8月～翌年5月	4名	TOEFLiBT 61点 IELTS 5.5	CCCCDの各大学（市大の授業料免除）

<table>
<tr><td rowspan="2">中国語</td><td>中国</td><td>青島大学</td><td rowspan="3">9月～
翌年8月</td><td>2名</td><td>〈参考〉
HKS3級
中国語検定4級</td><td rowspan="3">市大</td></tr>
<tr><td rowspan="2">台湾</td><td>銘傳大学</td><td>3名</td><td>〈参考〉
HKS3級
中国語検定4級</td></tr>
<tr><td>英語・
中国語</td><td>実践大学</td><td>3名</td><td>TOCFL B2以上
(※6) (※7)</td></tr>
</table>

(※1) ドイツ語で受講する場合、ドイツ語B1 (CEFR) が必要です。ただし、機械工学、電気工学、メカトロニクス・ロボティクスの学位プログラムの場合、ドイツ語B2 (CEFR) レベルが必要です。
(※2) 語学証明書がない場合は、電話面接などで英語力を確認することも可能です。
(※3) インドネシア語で開国される科目については、インドネシア語B1 (CEFR) が必要です。
(※4) 英語開講科目を受講する場合は、英語B1 (CEFR) が必要です。
(※5) LMCはロス・メダノス・カレッジ、DVCはディアブロ・バレー・カレッジ、CCCはコントラ・コスタ・カレッジの略称です。
(※6) TOCFLとは、台湾の國家華語測驗推動工作委員會により開発された台湾華語(中国語)を母語としない人向けの能力試験です。
(※7) 英語で受講する場合は、英語B2 (CEFR) 以上が必要です。

○半年間の留学終了後、別の提携校に移り、さらに半年間留学することができます。
○1学期間 (1セメスター) のみの申請も可能ですが、申請人数が募集人数を上回る場合は、1年間の留学を希望する学生が優先となります。
○派遣大学申請時の必要資格は、記載されている資格のうちの、いずれかの受験結果を提出してください。
○本学への派遣留学申請時には、派遣大学の必要資格に到達してなくても申請は可能とします。しかし、派遣先大学に留学申請する際には派遣先大学の必要資格に到達していなければなりません。なお、派遣学生の必要資格取得状況への対応は派遣先大学ごとに異なる場合があります。
○派遣期間とは、本学において派遣学生として扱われる期間を指します。実際に各大学で授業が開講される期間とは異なるため、詳細については学生に別途説明を行います。

⑵ 費用

① 以下の大学は、下関市立大学に授業料を納付し、派遣先大学の授業料は免除されます。

●ボアジチ大学

●ルートヴィヒスハーフェン経済大学

●ニーダーライン応用科学大学

●シエナ大学

●カ・フォスカリ大学

●フラデツ・クラーロヴェ大学

●シュコダオート大学

●シュチェチン大学

●ブラウィジャヤ大学

●ムハマディア・マラン大学

●ボルドー・モンテーニュ大学

●青島大学

●銘傳大学

●実践大学

② 以下の大学は、下関市立大学の授業料は免除され、派遣先大学に授業料を納付します。

●ロス・メダノス・カレッジ

●ディアブロ・バレー・カレッジ

●コントラ・コスタ・カレッジ

※①、②とも、住居費・往復旅費を含む交通費、海外旅行保険料などは個人負担となります。

⑶ 奨学金

① 海外留学支援制度奨学金（給付型）は、本学が実施するプログラムが日本学生支援機構の支援対象プログラムとして採択された時には、受給できる場合があります。

② 現在貸与されている日本学生支援機構奨学金（貸与型）を継続受給できます。

③ 現在奨学金を受給していない場合でも、貸与型奨学金を申請できる場合がありますので、事前にご相談ください。

⑷ 単位の認定

海外の協定校で修得した単位を認定するためには、帰国後の定められた日までに教務課に申請書類を提出してください。授業時間、回数および授業内容を考慮し、本学の該当科目の単位として認定します。申請の際は、留学先のシラバスや授業時間数がわかる資料、成績証明書などが必要です。留学中に必要書類を確認し、資料を揃えておきましょう。

２．申請手続

⑴ 申請期限:2026 年 11 月 26 日（木）17 時厳守

⑵ 申請先:国際交流センター

⑶ 申請書類:

① 派遣学生申請書（様式第 1 号）

② 様式第 1 号（追記資料）

③ 「派遣学生応募の理由」および「自己推薦文」

※学籍番号および氏名を必ず記入してください。

④ 派遣留学許可願

⑤ 海外留学誓約書

⑥ 各言語（英・仏・中）の資格試験結果の証明書の写し。

資格試験結果の証明書の原本は必ず併せてご持参ください。提出された写しと原本に相違がないか確認します。

なお、データに結果が届いている場合には、データを提示してください。

※本学の派遣学生選考にあたり、皆さんの学業成績（失格や不可を含む）も選考資料として使用されます。

３．選考方法

⑴ 選考方法：書類審査および面接試験の結果により決定

⑵ 面接試験：日時および場所は後日決定

※申請者の授業時間を確認後、個別に通知。

4. 結果発表

申請者へメールにて個別に通知